



仙台市指定
無形民俗文化財

古儀継承

まつ たきまつり

松焚祭

一月十四日は「どんと祭」

※お願い:御神火には大気汚染のもととなるビニール等を入れないよう、お願い致します。



令和三年(辛丑歳)・
皇紀二六八一年の幕開けにあたり

新年あけましておめでとうございます
「昨年五月に元号が「令和」と改元され、十一月には「大嘗祭」が執り行われました事は日本人として誠に喜ばしい限りでありました

しかしながら、引き続き予定されていた儀式は新型コロナウイルスの感染が拡大してしまい、延期を余儀なくされ、昨年十一月に秋篠宮文仁親王殿下の「立皇嗣宣明の儀」が執り行われ「朝見の儀」を経て御代替わりの一連の国事行事が終了することができました事は平成令和と八幡宮の宮司として二度の御代替わりに立ち会えた喜びは神道人として至極の極みでもありました。さて、思い返せば、平成二十三年三月に発生した東日本大震災より十年目を迎える本年は、ひたすら新型コロナウイルスの終息と無事息災を祈り、今日まで生かされてきた事への感謝の心をもつて過ごしたものです

我が国は、明治以降の欧米化と戦後の近代化の中で育った西洋の合理性・辺倒の考え方の中で時を刻んできましたが、地球温暖化による自然災害や想定外の非常事態に遭遇するたびに自問自答して出した結論は、我が国の教育の基盤となった「教育勅語」の再認識ではないかとの結論に至りました

明治二十三年に明治天皇により発せられた「教育に関する勅語」です

我が国は、東アジアの温暖な気候の中にあつて自然を中心として多論を重んじ、精神主義を重視し、多様性を認めつつ個人は全体の一部として扱ってきた永い歴史があります

仙台総鎮守 大崎八幡宮は歴史と伝統の積み重ねがあつてこそ存在する価値があると考えております

大崎八幡宮は、役員総代、世話人の皆様方を始め、多くの氏子崇敬者の皆様方によって支えられている事を忘れません

「古儀継承」今年も皆様方のご支援を頂きながら、全職員が「どんと」八幡様を護持してまいります

令和三年 辛丑歳一月 仙臺総鎮守 国宝 大崎八幡宮
宮司 小野目 博昭

松焚祭齋行にあたり

- 一、1月14日午後一時 松焚祭神事齋行。点火式 時間未定(混雑状況によります)
- 一、正月飾りや古神札は、1月8日から1月16日までどんと祭齋場にお納めください
1月17日以降は古神札納所にお納めください
- 一、松焚祭は神聖な神事です。御神火には以下のものを納めないようご注意ください
・ビニール、プラスチック類(取り外してください)
・正月飾り、神札、御守り、縁起物以外の物
(人形、仏具、書類、プラスチック容器の饅餅等は不敬にあたります)

○ 古神札納所：神社で受けたお札・御守り・縁起物など

× 以下の物はお焚き上げ出来ません
お持ち帰りください

お札	御守り	神棚	めいぐるみ	人形	仏具	数珠
達磨	破魔矢	門松	書類	酒	手紙・ハガキ	

混み合う時期をずらして	マスクの着用をお願い致します	手指のアルコール消毒
 1月31日までを正月初詣期間として分散してお参りください	 マスクを必ず着けて、会話になるべく控えめに	 こまめなアルコール消毒にご協力ください
御神札や御守を受けるとき	人との距離を取ってください	露店の飲食物について
 授与所は多くの人が集います。ルールとマナーを守って	 人との距離を保ちながらお参りください	 露店の飲食物は、持ち帰ってからお召し上がりください



HP

Facebook

Twitter